

海辺のポーリーヌ (1983)

PAULINE A LA PLAGE
PAULINE AT THE BEACH

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 フランス
色彩 Color
時間 95分
初公開日 1985/06/22
公開情報 フランス映画社

【解説】

ロメールの“喜劇と格言劇”シリーズの第三作。色見本のような紺青の空と海が眩しい、夏のノルマンディ。避暑に訪れた15歳の少女ポーリーヌが初体験に至るまでを、ロマンチズムとは無縁なるもドライというほどでなく、ロメールらしい辛辣なユーモアをたっぷりまじえ、年長の従姉の奔放なアバンチュールと協奏させる形で描いた、シェイクスピアの恋愛喜劇のような香気と毒気のある映画だ。考えてみれば、バカンス映画ばかり撮っている感のあるロメール。本作はとりわけ、風景と人間模様の解放度と裏腹に伝わるホロ苦いものの味が、いつまでも舌に残る。

【クレジット】

監督	エリック・ロメール	Eric Rohmer
製作	マルガレート・メネゴス	Margaret Menegoz
脚本	エリック・ロメール	Eric Rohmer
撮影	ネストール・アルメンドロス	Nestor Almendros
音楽	ジャン＝ルイ・ヴァレロ	Jean-Louis Valero
出演	アマンダ・ラングレ	Amanda Langlet
	アリエル・ドンバール	Arielle Dombasle
	パスカル・グレゴリー	Pascal Greggory